

地域みらい学科 食とヘルスマネジメントコース

科目/学年	1年次	単位	2年次	単位	合計単位
基礎教育科目(必修)	旭の女性とみらい	2	地域みらい学Ⅱ	1	20
	日本語表現	2			
	地域みらい学Ⅰ	1			
基礎教育科目(選択)	ボランティア実践論	2			
	環境教育論	2			
	佐賀を歩く	2			
外国語科目	英語	2			
	韓国語	2			
	中国語	2			
保健体育科目	体育理論	1			
	体育実技	1			
小計		19		1	
専門教育科目 (学科共通)	キャリア入門	1	カウンセリング論	2	18~20
	ビジネスマナー	1	身体表現Ⅰ	2	
	情報機器の操作	2	身体表現Ⅱ	2	
	海外研修	1~3	卒業研究Ⅰ	1	
	インターンシップ	2	卒業研究Ⅱ	2	
	アカデミック・スキルズ	2			
小計		9~11		9	
専門教育科目 (栄養士資格必修)	社会福祉	2	公衆衛生学	2	55
	生化学Ⅰ	2	解剖生理学	2	
	生化学Ⅱ	2	運動生理学	2	
	生化学実験	1	小児栄養学実習	1	
	食品衛生学	2	臨床栄養学	2	
	食品衛生学実験	1	臨床栄養学実習	1	
	食品学総論	2	高齢者栄養学実習	1	
	食品学各論(加工学を含む)	2	栄養指導論	4	
	食品学実験Ⅰ	1	栄養指導論実習	2	
	食品学実験Ⅱ	1	公衆栄養学概論	2	
	栄養学総論	2	給食管理実習Ⅰ	1	
	栄養学各論Ⅰ	2	給食管理実習Ⅱ	1	
	栄養学各論Ⅱ	2	調理学実習Ⅲ	1	
	給食管理	2			
	調理学	2			
	調理学実習Ⅰ	1			
	調理学実習Ⅱ	1			

専門教育科目 (選択)	食農実習	1	給食管理実習Ⅲ	1	
	専門調理実習(和食)	1	製菓・製パン実習	1	
			専門調理実習(洋食・中華)	1	
小計		30		25	
合計					93~95

(公表日:令和4年9月30日)

地域みらい学科 福祉とソーシャルケアコース

科目/学期	1年前期	単位数	1年後期	単位数	2年前期	単位数	2年後期	単位数	卒業要件 単位数合計
基礎教育科目	アカデミック・スキルズ	2	地域みらい学	1					10以上
	旭の女性とみらい	1	データサイエンスの基礎	1					
	リベラルアーツⅠ	2							
	他	1	他						
外国語科目	英語他	1	英語他						
保健体育科目	体育理論 体育実技	1 1	体育理論 体育実技						
小計		9		2					
専門教育科目 (学科共通)	人間の尊厳と自立	2	情報リテラシー 身体表現Ⅰ	2 2	卒業研究Ⅰ 他	1 4	卒業研究Ⅱ 他	2	6以上
専門科目	社会の理解Ⅰ	2	生活支援技術Ⅲ	2	介護の基本Ⅲ	4	医療的ケア(講義)	4	46以上
	介護の基本Ⅰ	4	介護過程演習Ⅰ	1	介護過程演習Ⅱ	1	介護過程演習Ⅲ	2	
	介護の基本Ⅱ	4	人間関係とコミュニケーション	2	介護総合演習Ⅱ	2	医療的ケア(演習)	1	
	介護過程論	2	障害の理解Ⅰ	2	こころとからだのしくみⅡ	4	福祉メイク実習	1	
	介護総合演習Ⅰ	2	社会の理解	2	生活支援技術総論	4			
	人間関係とコミュニケーションⅠ	2	介護コミュニケーション技術Ⅱ	1	人間関係とコミュニケーションⅡ	2			
	こころとからだのしくみⅠ	4	発達と老化の理解Ⅰ	2	生活支援技術Ⅳ	2			
	認知症の理解Ⅰ	2			発達と老化の理解Ⅱ	2			
	介護実習Ⅰ(集中)	6			介護実習Ⅱ(集中)	4			
	その他	5			他	6			
小計		33		12		31		8	84
合計		38		18		32		10	98
科目名	介護の基本Ⅰ		人間関係とコミュニケーション		介護の基本Ⅲ		介護過程演習Ⅲ		
	特徴	介護に関する専門職としての基本を学ぶ。	人間関係の形成における自己覚知等について学ぶ。	介護における安全を確保するための知識、技術等について学ぶ。	「介護実習Ⅱ」で関わった対象者に対して介護計画の立案、実施、評価等を実施する。				
	目的	介護福祉士を取り巻く社会状況を理解し、その社会的役割を学ぶ。また他の職種との連携についても理解する。	対人関係とコミュニケーション、コミュニケーションを促す環境やその技法等について理解する。	自立支援の視点から介護実践が行える能力を養う。またリスクマネジメント等、安全に配慮した介護が実践できるようになる。	具体的な介護実践内容を計画することができる。またケアの方法や手順等には意味と理由があることを理解する。				

(公表日:令和4年9月30日)

地域みらい学科 グローバル共生ITコース

科目／学年	1年次前期	単位	1年次後期	単位	2年次前期	単位	2年次後期	単位
基礎教育科目	旭の女性とみらい	→	旭の女性とみらい	1				
	キャリア入門	→	キャリア入門	1				
	アカデミックスキルズ	2						
			データサイエンスの基礎	1				
			地域みらい学	1				
	リベラルアーツⅠA	2	リベラルアーツⅡA	2				
	リベラルアーツⅠB	2	リベラルアーツⅡB	2				
	リベラルアーツⅠC	2	リベラルアーツⅡC	2				
	リベラルアーツⅠD	2	リベラルアーツⅡD	2				
ボランティア実践	→	ボランティア実践	→	ボランティア実践	→	ボランティア実践	1	
外国語	英語Ⅰ	1	英語Ⅱ	1				
	韓国語Ⅰ	1	韓国語Ⅱ	1				
	中国語Ⅰ	1	中国語Ⅱ	1				
	日本語Ⅰ	1	日本語Ⅱ	1				
体育	体育実技	→	体育実技	1				
	体育理論	→	体育理論	1				
学科共通科目	情報リテラシーⅠ	1	情報リテラシーⅡ	1				
	人間の尊厳と自立	2			カウンセリング論	2		
			インターンシップ	2				
			海外研修	1~3				
			身体表現Ⅰ	2	身体表現Ⅱ	2		
				卒業研究Ⅰ	1	卒業研究Ⅱ	2	
	多文化共生の理解	2	アカデミックスキルズ(応用)	2				
	すぐ使える英会話(基礎)	2	すぐ使える英会話(応用)	2	海外インターンシップ	2		
	日本の文化Ⅰ	2	日本の文化Ⅱ	2	日本の文学	2		
	日本の歴史	2	日本文化演習(礼法・茶道)	1				
	韓国文化研究Ⅰ	2					韓国文化研究Ⅱ	2
					英米文化	2	世界の神話	2
			地域職場研究Ⅰ	2	地域職場研究Ⅱ	2		

各分野の科目			業 界 研 究	2				
			ア ー カ イ ブ ズ 概 論	2			ア ー カ イ ブ ズ 研 究	2
	生 涯 学 習 概 論	2	図 書 館 情 報 資 源 概 論	2				
	図 書 館 概 論	2						
	図 書 館 サ ー ビ ス 概 論	2	情 報 サ ー ビ ス 論	2				
	児 童 サ ー ビ ス 論	2						
	学 校 図 書 館 サ ー ビ ス 論	2	読 書 と 豊 かな 人 間 性	2				
	学 習 指 導 と 学 校 図 書 館	2	学 校 経 営 と 学 校 図 書 館	2				
	教 育 学	2	特 別 支 援 教 育 概 論	1				
教 育 心 理 学	2	教 育 課 程 論	1					
図書館に関する科目	図 書 館 情 報 技 術 論	→	図 書 館 情 報 技 術 論	2			図 書 館 制 度 ・ 経 営 論	2
					情 報 サ ー ビ ス 演 習 I	1	図 書 館 基 礎 特 論	1
					情 報 サ ー ビ ス 演 習 II	1	図 書 サ ー ビ ス 特 論	1
			情 報 資 源 組 織 論	2	情 報 資 源 組 織 演 習	2		
					図 書 館 実 習	1		
主要科目	科目名	【多文化共生の理解】		【図書館情報資源概論】		【図書館実習】		【アーカイブズ研究】
	特徴	多文化、すなわち「自身のもつ」文化とは違う「異文化」は、世界に多く存在する。異文化の存在を知り、様々な人が共生する社会の実現が多文化共生社会を考える。	ICTの急速な進化、各所でのDXの導入なども影響し、近年は「図書館情報資源」の有り様も多様化してきた。そのことを忘れず、基礎知識を習得する。	司書資格必修科目として位置づけている。それまでの学びの内容を現場で学ぶことで、より理解を深める。	将来にわたり残していくべき資料(文書類や記録類)について広く学ぶ。アーカイブズ(記録資料学を含む)の取扱いについて、その社会での必要性や諸問題を含めながら、さらに図書館の隣接分野として、連携できることなどを学ぶ。			
	目的	多文化共生の基礎作りとして、「異文化」対応力を身に付け、自らの意見を持ち、表現することができるようになることを目的とする。さらに、社会現象を多角的な視点をもって見ることを目指す。	司書としての業務に要する「図書館情報資源」とは何かについて学ぶ。さらに、資料活用やレファレンスに活用できる知識を身につける。	図書館業務をトータルに理解・実習し、図書館を日常的に使いこなせるスキルを獲得する。	アーカイブズの基礎知識を利用し、実践されている事例を理解する。さらに本学図書館における資料を使い、アーカイブズをつくる。			

(公表日:令和4年9月30日)